

白井公民館

白井・千代田地区の概要

白井地区

白井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を河川に囲まれている。地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の白井氏が開発領主として白井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場白井として賑わった。

昭和53年には区画整理地の中に京成白井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集まった地区が形成され、白井地区の新しい核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、白井ふるさとにぎわい祭や佐倉チューリップまつりなどのイベントが開かれる他、計画的なまちづくりが進んでいる。

千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され小中学校があいついで開校するなど、公共施設も充実してきた。21世紀初頭には、人口約1万人の新しいまちが完成する計画がゆるやかに進行している。地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティー活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

管理・運営の部

1. 公民館運営計画

運営方針

白井公民館は、常に地域の実態や市民生活の急速な変容にともなう学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりをめざす市民の連帯意識を高める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を助成し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに務める。

努力目標

より多くの市民に親しまれ、活用される公民館として、その学習環境づくりに務める。

市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理・提供に務める。

学級・講座の精選と学習内容の充実に務める。

複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮するための研修、調査を進める。

事業内容

1. 学級・講座の開設

地域の特性を考慮しながら市民生活に身近な課題をとりあげて、継続的・体系的に学習していく。

また、与えるだけの学習ではなく、参加者が自らつくり出す学習をめざし、内容を充実させていく。

2. 団体育成事業

各種の団体が自主的・継続的に充実した活動が進められるように、情報資料の提供や適切な助言、各機関との連絡調整を行う。

3. 広報・展示事業

学級・講座のお知らせや、グループ活動の紹介、その他さまざまな情報を提供し、公民館への認識と理解を深める。

市民の学習活動の発表展示の場として、広く市民に展示室を提供する。また、郷土の自然・生活・文化・芸術その他市民生活に関することなど幅広い分野からテーマを設定して展示会を催す。

4. 図書事業

市立図書館の分館的機能を持ちながら、複合館としての特殊性と地域性を考慮しつつ運営していく。

音楽関係図書の充実と一般図書・児童図書の蔵書数の増加をめざし、利用増大をはかる。

5. 施設・設備提供事業

開館日・貸出時間 第1・3・5月・火・木・日曜日及び祝日 9:00～17:00

水・金・土曜日 9:00～21:00（夜間の利用のない場合は17:00まで）

（ただし、図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9:00～17:00に業務を行う）

使用の受付は原則として、2カ月前の月初めに設定した利用抽選日から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の使用は使用日の前々月末日から受け付ける。

休館日 第2・4月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）、施設保守点検日

その他 ・使用料については市民音楽ホールを有料で使用する団体には有料で、減免又は無料で使用する場合には無料で提供する。

・利用抽選会は2ヶ月前の月初に実施し、予約を入れていく。これは各団体が一堂に集まる機会でもあるので、団体交流と公民館活動への認識を深める場としても有効に利用する。

2 . 公民館利用状況

年度別利用状況

年度 区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
利用件数	2,549	2,516	2,674	2,573	2,495
利用人数	44,428	46,555	4,886	46,319	42,919
開館日数	333	334	333	334	333

事業の部

事業一覧

領域	事業名	内容	対象	期間・回数
家庭	おはなし会	図書館のない臼井地区で行う、図書館同様の読書活動推進の手目の事業。子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせによるおはなし会で、本の世界に親しみました。奇数月には年度ごとのテーマに沿ったお話しを、夏休みには「こわーいおはなし会」行いました。	5歳～小学生 280人	月1回土曜日 11回 (震災で1回中止)
	七つづくり	季節感ある各種イベントテーマでのものづくり・手作りを通じて、昔からの伝承体験と温もりある親子関係を育みました。	幼児と保護者 21人	7月 1回
ウィンドウキャンドルづくり	小学校4～6年生と保護者32人		12月12日 1回	
絵本と折紙	協力:保育士経験者・公民館利用団体		幼児と保護者 133人	7/21～23 5回
教育	絵本のおはなし会	子育て支援の事業として、親子や友達と楽しく学びながら、繋がりを深めました。協力:母親有志、保育士経験者	2・3歳児と親 15組のべ209人	5月～3月前期・後期 火曜日11回
	家庭教育講座	講座「我が家のコミュニケーションは何点?」を実施して、家庭内の親子・男女についてのコミュニケーションについて学びました。	小中学生の保護者 5人	9月1回
	佐倉っ子塾共通講座 手作り楽器教室 「知る・作る・音を楽しむ」	ストリートオルガンの笛を作ろう」をテーマに、ストリートオルガンのパイプと同じ構造の笛作りにチャレンジしました。(市民音楽ホール共同事業)	小学校4～6年生 48人	8月24～26日 3日間
青少年教育	佐倉っ子塾共通講座 「夏休み臼井宿探検隊」	地域の歴史「臼井宿や成田街道」を辿りながら地域への理解・関心と親子の絆を深めました。	小学校5・6年生と保護者 3人	7/28 1回
	佐倉っ子共通講座 「水辺の観察会」	環境意識を深める講義とあわせ、谷津田上流から印旛沼までの野外観察で、水をめぐる佐倉の自然を楽しく学びました。(共催:環境保全課)	小学校 4～6年生 8人	7月 1回

成人教育	佐倉学入門講座 「大人のための臼井 宿散策」	地域の特色を活かした入門講座。臼井の歴史を知る上で欠かせない史跡について学びました。	一般 18人	10月 1回
	佐倉学専門講座 印旛沼公開講座「温 故知新」	佐倉市の特色を活かした専門講座。佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識しました。（中央公民館共同事業）	一般 210人	8月～11月 4回
	舞台のお仕事探検隊	市民音楽ホールでの普段は見ることができない裏周りを見学し、演奏会がどういう流れで出来上がっていくのかを探検しました。（市民音楽ホール共同事業）	小学校4年生～ 成人 16人	8月 1回 市民音楽ホール
	ちょっといいところ見 て歩き	見学学習により佐倉の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化を考え地域への理解と関心を深めました。	成人51人	5月～3月 4回
	中世の佐倉・臼井城 とその時代	中世の佐倉を語る上で欠かせない臼井城とその時代について講義で学ぶとともに現地を見学しながら	成人79人	9月～10月 5回
	佐倉学入門講座 写真展「OLD U SUI 臼井・印旛沼 の昭和30年代～4 0年代」	臼井、千代田地区の自然や地区の成り立ちについて、市及び千葉県中央博物館所蔵資料をパネル化して展示、当時の地域について学びました。	成人488人	8月1回(4日 間)
広報展示	パソコン自由利用	「施設利用システム」など体験など、インターネットを介した情報収集ができるようパソコンを設置し、市民の利用に供する。	小学生～成人	小学生～成人
	臼井公民館のお知ら せ発行	公民館に関する情報を提供しました。	一般 500部	7月 1回
	展示室の貸出し	広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供しました。貸出期間は1団体最大連続6日間。	一般 34団体	通年
図書	図書の貸出し	市立図書館と連携し、図書の貸出し・返却受付、相談などを行いました。	一般	通年

団 体 育 成	臼井地区子ども会育 成会連絡協議会	単位子ども会の円滑な運営を図るた めの相談・研修・情報交換や自主事業 を実施しました。	加盟単位子ども 会 15団体	通年
------------------	----------------------	---	----------------------	----

1 . 家庭教育事業

おはなし会

開設趣旨 子どもにおはなしをすることで、物語（ストーリー）に親しませ、子どもと本をむすびつける。すばなしの他にパネルシアター・絵本の読み聞かせやテーブル人形劇などを組み合わせ、年齢の低い子どもたちにも「物語の世界」を楽しめるようにする。

対象・人数 5歳～小学生・計209人

開催期間 毎月第2土曜日11回 14時～14時40分

内容 佐倉おはなしの会会員によるすばなし・読み聞かせ・パネルシアターなど

会場 臼井公民館（学習室）

協力者 佐倉おはなしの会

学習プログラム

月 日	すばなし	読み聞かせ	テーブル人形劇、ほか
4 / 10	かめのこうらはなぜひびだらけ アカネちゃんとタッタちゃん やねがちーずでできたいえ		わらしべ長者(テーブル人形劇)
5 / 8	だいくとおにろく アリョーシカとイワーヌシカ		そらめくんのベッド(大型絵本) 野ねずみのおかあさん(手袋人形)
6 / 13	六月のつばめ・ちょうちょう おかねもちとくつやさん	へっぶりむすこ	にゃーご(大型絵本) ついでにペロリ(テーブル人形劇)
7 / 10	みにくいあひるのこ ありこのおつかい		はじめてのおつかい(大型絵本) しょうがばんぼうや(紙芝居)
8 / 26	おぼさりていだかさりてい ぼだいじゅのあしのくま さんまいのおふだ バターカップちゃん		
9 / 11	かにかにそこそこ おうさまのみみは口バの耳	炭焼長者	金のがちょう(テーブル人形)
10 / 2	かみなりさんのふんどし あめこんこん	きょうはみんなでくまがりだ	ものぐさジャック(パネルシアター)
11 / 13	にひきのよくばりこぐま わかものとおたまご えんどうまめとおひめさま		ともだちや(大型絵本)

12 / 11	すずのへいたい だいふくもち 12のつきのおくりもの	マドレーヌといぬ	
1 / 15	やせためんどり いわじいさん	ゼラルダと人喰い鬼	あかいてぶくろ（紙芝居）
2 / 12	セツ・ブーン しっぽのつり	おちゃのじかんにきたと ら	なにもせんにな（紙芝居）
3 / 13	震災により中止		

講座を終えて

毎月楽しみにしている子どもたちや安心して親と参加する子どもも見られる。震災により3月は中止のためか、人数の減少があった。

親子ふれあい遊び会

開設趣旨 親と子がさまざまな遊びを通して、きずなを深める。指導には保育士経験者および子育て中の母親が加わり、子育て支援事業の一環として実施する。
将来的にはグループ・サークルを形成し、自主的に活動することができるように育成支援する。

七夕づくり

対象・人数 幼児と保護者、16人
開催期間 7月1回 10時00分～17時15分
内容 母親が子育ての中で、体験を通して見つけた楽しい遊びや行事を取り入れた活動を行う。遊び方を共有し広めることで、円滑な親子・友だち関係を形成する。
会場 臼井公民館（集会室）
協力 母親有志、保育士経験者

ウィンドウキャンドルづくり

対象・人数 小学校4～6年生と保護者32人
開催期間 12月12日 1回 13時00分～17時15分
内容 親子で季節感のある共通のテーマでの個性あるものづくり体験を通して、個々の発想を再確認する中で楽しい遊びや行事を取り入れた活動を行う。遊び方を共有し広めることで、円滑な親子・友だち関係を形成する。
会場 臼井公民館（集会室）
協力 講師 奥津友子氏・奥津輝久氏

絵本と折紙

対象・人数 幼児と保護者、のべ133人
開催期間 7月21日～23日に5回 午前及び午後

内 容 保護者が子育ての中で、体験を通して見つけた楽しい遊びや行事を取り入れながら親子での共通の話題・ものづくりと遊びをとおして、円滑な親子・友だち関係を形成する。また、当館利用サークルが講師として公民館活動することで、その知識経験を地域還元することも併せて目指している。

会 場 臼井公民館（集会室）

協 力 公民館利用折紙サークル

講座を終えて

七夕飾り、小麦粉粘土など身近な素材で親子あそびを楽しんだ。また木の実など自然の中にある素材と蜜ろうを組み合わせたクリスマスキャンドルなど、もの作りを親子で楽しみ触れ合い深めることができた。また、「絵本と折紙」では、はらぺこあおむし40周年をテーマに当館利用の折紙サークルの協力で、実施した。今後の公民館利用サークルと地域をつなげる・育成支援のしかたが課題となった。

絵本のおはなし会

開 設 趣 旨 子育て支援事業として、親子や友達と楽しく遊びながら繋がりを深めていく。親子で参加し、手遊びあり、すばなしあり、読み聞かせあり同年代の子育て中の親子が楽しみながら交流できる場としても活用できるよう実施する。

対 象 ・ 人 数 2・3歳と保護者15組 延べ280人

開 催 期 間 春・冬の2期 11回 10時～11時

内 容 ちびちびクラブ会員によるすばなし・読み聞かせ・など

会 場 臼井公民館（集会室）

協 力 者 ちびちびクラブ

学習プログラム

回数	日時	内容
1(前期)	5/14	・あそび 【絵本】・いないいないばあ ・はらぺこあおむし ・がたんごとんがたんごとん 【わらべうた】・あくしゅでこんにちは ・うまはとしとし ・ちゅっちゅこっことまれ ・こんまかなみ ・あしあしあひる ・ゆなのき 【ブックトーク】・ちびごりらのちびちび ・どうぶつのおかあさん ・しゅつぱつしんこう
2	5/21	・あそび 【絵本】・こんにちは ・ちいさなねこ ・もうおきるかな 【わらべうた】・あくしゅでこんにちは ・うまはとしとし ・ちゅっちゅこっことまれ ・こんまかなみ ・あしあしあひる ・ここはとうちゃんにんどころ ・ゆなのき ・にぎりぱっちり、おすわりやっす 【ブックトーク】・しろくまちゃんのほっとけーき ・おにぎり ・きょうのおべんとなんだろな ・てんてんてん ・ぱったくん ・おかあさんといっしょ

3	6/4	<p>・あそび</p> <p>【絵本】・のせてのせて ・はたけよはたけよ ・だれかしら</p> <p>【わらべうた】・ぎったんぱっこん ・ちゅっちゅこっこ ・ここはどここのじぞうさん</p> <p>・ゆらりゆらりゆりのき ・どんどぼしわたれ ・ひらいたひらいた ・にぎりぱっちり</p> <p>・ゆなのき ・うまはとしとし</p> <p>【ブックトーク】・おとうさんあそぼう ・なんでもパパといっしょだよ ・しろねこしろちゃん ・おりょうりとうさん</p>
4	6/25	<p>・あそび</p> <p>【絵本】・もこもこもこ ・1.2.3 どうぶつえんへ ・ととけっこう</p> <p>【わらべうた】・てくてく ・ちゅっちゅこっこ ・風になれ ・にぎりぱっちり、しゅっしゅぼっぼ</p> <p>・どんどぼしわたれ ・こりゃどここのじぞうさん ・おおなみなみ</p> <p>・ゆなのき ・ととけっこう</p> <p>【ブックトーク】・あかいかさ ・はっぱのおうち ・ゆかいなかえる ・せんべせんべやけたかな ・ちびすどっこい</p>
5	7/9	<p>・あそび</p> <p>【絵本】・どろんどろん ・ぐりとぐら ・おおきなかぶ</p> <p>【わらべうた】・てくてく ・ちゅっちゅこっこ ・いないいないばあ ・こんまかこんまか</p> <p>・かぜになれ ・にぎりぱっちりたてよこひよこ ・こりゃどここのじぞうさん</p> <p>・たかいやまひくいやま ・ゆらりゆらりゆりのき ・こんこんちきこんちきち ・おおなみなみ</p> <p>・ひらいたひらいた ・ゆなのき</p> <p>【ブックトーク】・くだもの</p>
1(後期)	9/10	<p>・あそび</p> <p>【絵本】・おつきさまこんばんは ・ちびごりらのちびちび ・たまごのあかちゃん</p> <p>【わらべうた】・あくしゅでこんにちは ・ちゅーりっぷしゃーりっぷ ・ちゅっちゅこっこ</p> <p>・くぎりぱっちり ・うまはとしとし ・ひらいたひらいた ・こーぶろこーぶろ</p> <p>・ゆなのき ・ととけっこう</p> <p>【ブックトーク】・パパお月様とって ・まんまるおつきさまをおいにかけて ・おつきさまってどんなあじ?</p>
2	9/17	<p>・あそび</p> <p>【絵本】・みんなうんち ・わたしのワンピース ・くまさんくまさんなにみてるの</p> <p>【わらべうた】・あくしゅでこんにちは ・ちゅっちゅこっこ ・にぎりぱっちり</p> <p>・十五夜さんのもちつきは お月様えらいの ・こんこんちきちき ・こーぶろこーぶろ</p> <p>【ブックトーク】・おしりがいっぱい ・せっけんつけてぶくぶくぶわー ・るすばん</p>
3	10/15	<p>・あそび</p> <p>【絵本】あっぷっぷ ・おいしいもののすきなくまさん ・どうすればいいのかな</p> <p>【わらべうた】・ちゅっちゅこっこ ・いないいないばあ ・にぎりぱっちり ・うまはとしとし</p> <p>・とんぼとんぼ ・こんこんちきち ・ひらいた ・こーぶろ ・ゆうなのき</p> <p>・ととけっこう</p> <p>【ブックトーク】バルンくん ・ブルドーザとなかまたち ・かじだしゅつどう ・ちいさいじどうしゃ</p>
4	10/2	<p>【絵本】・たんたんのぼうし ・ぐりとぐら ・でてこいでてこい</p>

	2	【わらべうた】・ちゅっちゅこっこ ・にぎりぱっちり ・おすわりやっす ・たかいやまひくいやま ・うまはとしとし ・お茶をのみにきてください ・どんどばしわたれ ・ひらいたひらいた ・ゆうなの木のした ・ととけっこう 【ブックトーク】・もりのなか ・10ぱんだ ・ぱんちゃんのおさんぼ ・ぴょーん
5	11/1 2	【絵本】・ぼぼぼぼぼ ・さんびきのくま ・おおきなかぶ 【わらべうた】・えーんやらもものき ・じいじいばあ ・ちりんぼろん ・にぎりぱっちり ・うえからしたから ・おちゃをのみに ・どんどばし ・おーさむこさむ ・ひらいたひらいた ・ゆうなのきのした ・ととけっこう ・はなちゃん 【ブックトーク】・どろんこハリー ・きんぎょがにげた ・さんびきのこぶた ・わにわにのおふる ・ころころころ
お試 し版	2/25	【あそび】・布あそび 【絵本】・いないいないばあ ・こんにちは ・のせてのせて ・おにぎり ・くだもの ・もこもこもこ ・おおきなかぶ 【わらべうた】・うまとし ・おすわりやっす ・さるのこしかけ ・いっぼんぼしこちょこちょ ・ねずみねずみこいきゃ ・いつつといつつで 【わらべうたあそび】・ずくぼんじょ ・かれっこやいて ・ちびすけどっこい ・おおなみなみ ・ひらいたひらいた ・ゆうなのき

講座を終えて

連続講座であり、毎回顔をあわせて子どもと保護者も顔見知りとなりそれなりの交流が見られ、子どもの成長とともに子育て支援の一環としても有効に作用しているように見受けられた。

家庭教育講座

開設趣旨 家庭内での親子の関係・あり方を考える場を提供し、良好な親子関係を醸成するきっかけを提供する。

対象・人数 小中学生の保護者、5人

開催期間 9月14日午前10時～正午

内容 講座「我が家のコミュニケーションは何点？」を健康増進課保健師を講師として、家庭内の親子・男女についてとコミュニケーションについて学ぶ。

会場 白井公民館（学習室）

指導者 健康増進課保健師

講座を終えて

今年度からの家庭内における男女・親子のコミュニケーションについての講座であるが、多くの市民が参加しやすいテーマなどについての研究が課題である。

2. 青少年教育事業

手作り楽器教室

「ストリートオルガンの笛を作ろう」

開設趣旨 子どもたちに自らの手でものを作り出す楽しさと音を奏でる喜びを体験する機会を提供し、考え文化創造できる「佐倉っ子」を育む。

対象・人数 小学校4～6年生 延べ48人

開催期間 8月24・25・26日(3日間) 13:30～15:30

内容 ストリートオルガンが音を出すための、主要な部分である笛を模して製作する。豊かな音色で鳴らすために加工しながら工具の使い方も習得し、その構造を学ぶ。(市民音楽ホール共催事業)

会場 臼井公民館(創作室)

指導者 岩崎 知郎

学習プログラム

回数	日 時	学 習 内 容	指 導 者
1	8月24日(火) 13:30～15:30	音の科学・ストリートオルガンの仕組み いろいろな楽器の音程を調べる	岩崎 知郎 (音楽家・古楽器製作者)
2	25日(水) 13:30～15:30	ストリートオルガンの笛製作	岩崎 知郎 (音楽家・古楽器製作者)
3	26日(木) 13:30～15:30	ストリートオルガンの笛製作と音程調整 (本物のストリートオルガンを観察、作った笛と比較する)	岩崎 知郎 (音楽家・古楽器製作者)

講座を終えて

手作り楽器教室では笛を製作した。パイプの大小や長さによって音程が異なり、はじめ工作に不慣れな子どもたちの四苦八苦する様子が見られた。馴れるにしたがいそれぞれ大中小3本の笛を完成させることができた。

また、ストリートオルガンを実際に観察し、3日かけて作ったパーツがその一部として使われていることを理解し、音楽ホール複合施設ならではの事業となった。

水辺の自然観察会(水辺の観察会)

開設趣旨 子どもたちに佐倉の谷津の自然を身近に感じ、印旛沼の水循環などの理解を深め大切さを学んでもらいたい。

対象・人数 小学校4～6年生 8人

開催期間 7月27日(火) 10:00～16:30

内容 室内講義と野外観察を通じ、身近な自然と環境について楽しく学ぶ。(共催：環境政策課)

会場 臼井公民館(集会室)及び野外(直弥沢の谷津と川・畦田沢・上手繰川植生浄化施設・千葉県内水面水産研究所)

講師 新島 偉行(元県立国分高等学校教諭)

岩井久美子（財団法人千葉県環境財団）ほか

学習プログラム 午前：講義「谷津の自然」（スライドを使い谷津と沼の生物の現況を学習）
「水の流れ」（スライドを使い、湧水から印旛沼に注ぐまでを学習）

午後：野外観察

昼食後、バスで谷津上流、中流、下流部を巡り、さまざまな動植物を採取・観察した。

講座を終えて

環境政策課と共催で実施する6年目の事業。子どもたちは午前中の講義で、沼から消えた生き物に興味を持った。昼食後、バスでフィールドワークへ向かった。上流・中流・下流を巡り、それぞれに生息する動植物を捕え観察する機会を持った。直弥沢に注ぐ湧水ではホトケドジョウ、サワガニ、カワニナ、オニヤンマのヤゴ、直弥沢の水路ではスナヤツメ、シマドジョウ、タモロコ、アメリカザリガニ、カワニナ、ヒメゲンゴロウ、スジエビ、ヤゴ、メダカ、畔田沢水路ではトウキョウダルマガエル、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ハグロトンボ、シオカラトンボ、上手繰川植生浄化施設ではスジエビ、ヨシノボリ、ヌマチチブ、ドジョウ、ハグロトンボの生息を確認できた。千葉県内水面水産研究所では、印旛沼に生息する魚類についても説明を聞きながら実際に見ることで理解を深めることができた。

また直弥沢に注ぐ湧水・直弥沢の水路・畔田沢水路・上手繰川植生浄化施設の水を採取し水質キットを用いて、水の変化を実感した。

夏休み臼井宿探検隊

開設趣旨 地域の歴史である「臼井宿・成田街道」を説明を受けながら臼井を再発見・地域への理解・関心と親子の絆を深めることを目的とした。

対象・人数 小学校5・6年生と保護者 3人

開催期間 7月28日（水） 9：00～12：00

内容 出発時に臼井宿のあらましの説明を受けて、そのまま旧成田街道・臼井宿を実際に辿りながら見学をした。成田街道の変遷と現在についての説明をうけ、現代へと続く地域の歴史に目を向け、親子の絆を深める講座となった。

会場 野外（臼井地区の旧成田街道と臼井宿）

講師 社会教育課高橋健一

学習プログラム 事前講義「概要（出発前）」

見学「野外史跡見学」

講座を終えて

佐倉城下町400年記念事業として、当地域を通過する古くからの成田街道とその宿場町臼井の変遷について説明を聞きながら実際に巡り歩いた。連綿と続く地域の歴史への理解・関心を深めるとともに、共通のテーマを学ぶことで親子の絆を深めることができた。

3 . 成人教育事業

佐倉学入門講座

「大人のための臼井宿散策」

開設趣旨 地域の特徴を活かした入門講座。臼井の歴史を知る上で欠かせない臼井宿と史跡とその現状について学びます。

対象・人数 一般・18人

開催期間 平成22年10月27日午前9時～正午

学習目標 佐倉の歴史を学ぶ力を養う。

会場 臼井地区の野外史跡見学

講師 社会教育課高橋健一

学習プログラム

回数	日時	テーマ	学習内容	指導者	会場
1	10月27日 (水)	見学学習	当地域を横断する成田街道と臼井宿について実際に歩いてその変遷・歴史について学び、地域への理解と関心を深める。	市社会教育課高橋健一氏	臼井地区野外

講座を終えて

現在の成田街道が時とともに当初のコースの変遷があって現在のルートになったことと臼井宿の盛衰についても講師の話と実際の場所を見て回ることで地域の歴史についてより深く理解と関心を深めることができた。

佐倉学専門講座

印旛沼公開講座「温故知新」

開設趣旨 佐倉市の特徴を活かした専門講座である。佐倉の象徴とも言える「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することにより、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を再認識する。(中央公民館共同事業)

対象・人数 一般・のべ210人

開催期間 平成22年8月28日(土)～11月27日(土) 全4回

会場 ミレニアムセンター佐倉 ホール

講師 (財)印旛沼環境基金、ほか

学習目標 印旛沼の自然について理解を深める。

学習プログラム

回数	日時	学習内容	指導者	会場
1	8月28日(土) 13:30～15:30	いんば沼の水利用・水質の状況	本橋敬之助(財団法人印旛沼環境基金)	ミレニアムセンター佐倉
2	9月25日(土) 13:30～15:30	水供給の源から	福島 玲 (独立法人水資源開発機構千葉用水管理所)	ミレニアムセンター佐倉

3	10月23日(土) 13:30～15:30	農業用水として	高橋 修(印旛沼土地改良区)	ミレニアムセンター佐倉
4	11月27日(土) 13:30～15:30	漁場として	河津 浩二(千葉水産総合研究センター内水面水産研究所)	ミレニアムセンター佐倉

講座を終えて

身近な印旛沼への理解と関心を深める内容で、多くの参加者からも印旛沼を見る目が変わったとの声が聞かれた。印旛沼については、専門的な目で見えて考える貴重な機会であることから今後も積極的に参加者募集や運営に協力していく方針。

舞台のお仕事体験隊

開設趣旨 複合施設である市民音楽ホールで、普段見ることのできない「舞台裏」を見学、し事業がどういった仕事の積重ねで完成されるのかを体験しながら学ぶ。

対象・人数 小学校4年生～成人まで 16人

開催期間・会場 7月28日(金) 10:00～12:00 市民音楽ホール

講師 市民音楽ホール職員

学習目標 ふだん何気なく見ている催し物を多角的な視点から捉え、より楽しく鑑賞できるようにすることに主眼を置き、舞台の音響照明設備等を体験し、音楽ホールの仕事への理解を深め、文化施設にさらに親しみを感じられるようにする。

学習プログラム

回数	日時	テーマ	学習内容	指導者	会場
1	7月28日 (金)	見学体験学習	舞台のお仕事体験隊 音楽ホールバックステージ・ツアー 幕から音響反射板・幕セッティング、 照明・ピンスポットライト当て、スト リートオルガン演奏などを体験学習 した。	市民音楽ホール 職員	市民音楽ホール

講座を終えて

この講座は、鑑賞者が目にする以前の下準備にはどういったものがあり、どのような労苦があるのかを、実際に体感し文化事業の良き理解者となって欲しいと考えた事業である。

市民音楽ホールでの裏方の仕事を知り、文化活動に関心を持つ人たちが育って欲しいと考えている。

佐倉学入門講座

「ちょっといいところ見て歩き」

開設趣旨 見学学習により、市内の名所旧跡など佐倉の歴史・文化を知るとともに、自然と環境などのテーマごとに企画・現地見学主体の講座に参加して地域への理解や関心を深める一助として実施します。

対象・人数 成人 延べ51人

開催期間・会場 平成22年5月～平成23年3月 臼井地区・千代田地区

学 習 目 標 地域の歴史・自然環境についてテーマごとに、講師の説明を聞きながら実際に歩いて見て回ることによって地域への理解と関心を深め、地域の再発見・愛着へを深める学びへと深めていく。

学習プログラム

回数	日時	学習内容	指導者	会場
1	5月22日(土) 13:00～16:00	臼井城址、宿内砦跡等の歴史散策	高橋三千男	臼井地区
2	9月30日(木) 13:00～14:30	臼井地区散策予定が雨天により中止、屋内にて講義	高橋三千男	臼井公民館学習室
3	10月9日(土) 9:30～12:00	臼井城址、宿内砦跡、旧成田道などの歴史散策	高橋三千男	臼井地区
4	3月3日(木) 9:30～12:00	早春の里山の自然に親しむ目的で千代田地区の自然散策	高橋三千男、近藤維久子	千代田地区

講座を終えて

この講座は、テーマごとに参加者を募集して臼井、千代田の地域の自然や歴史に対してより多くの興味を持ち、地域の良き理解者となって欲しいという期待をこめた事業である。臼井・千代田地区についての文字資料は決して多くないが、充実した歴史・史跡や自然環境にも恵まれた地域でもある。多くの市民に実際に歩いて地域の良さの紹介に努めて行きたい。

中世の佐倉・臼井城とその時代

開 設 趣 旨 地域の特色を活かした佐倉学入門講座である。中世の臼井の歴史を語る上で欠かせない臼井城について、講義と見学により学ぶ。

対象・人数 一般 79人

開催期間・会場 10月～11月 5回 臼井公民館学習室・臼井地区・印西市

講 師 市文化課職員

学 習 目 標 最新の研究成果などから見えてきた往年の臼井城城址を捉え、また、より深く理解できるよう実際に現地を見て歩くことで学習効果を深めることできる

学習プログラム

回数	日時	学習内容	指導者	会場
1	10月14日(木) 10:00～12:00	臼井氏・原氏の拠点となった臼井城とその時代の社会情勢などについて講義	文化課学芸員日暮冬樹	臼井公民館学習室
2	10月21日(木) 10:00～12:00	雨天のため講義に変更、臼井城址発掘等からわかってきたこと	文化課学芸員日暮冬樹	臼井公民館学習室
3	10月28日(木) 10:00～12:00	雨天のため講義に変更、戦国期の下総・臼井城の支城などについての講義	文化課学芸員日暮冬樹	臼井公民館学習室
4	11月4日(木) 10:00～12:00	臼井城址などを講師の説明を受けながら見学	文化課学芸員日暮冬樹	臼井城址ほか

5	11月25日(木) 10:00～12:00	師戸城址と臼井城址関連の砦跡など	文化課学芸員日暮冬樹	師戸城址(印西市)、臼井城址ほか
---	--------------------------	------------------	------------	------------------

講座を終えて

この講座は、参加者が臼井、千代田の地域の自然や歴史に対してより多くの興味を持ち、地域の良き理解者となって欲しいという期待をこめた事業である。

当時の支配領域の支城など普段ふれることの少ない範囲までを取り上げ、当初3回の予定で始めたところ天候により5回という形で対応・実施した。連続講座であることから、参加者同士の交流など生じて、より充実した講座となった。参加者のアンケートからも、連続講座を求める意見もあることから今後も地域の歴史を広く紹介することに努めたい。

佐倉学入門講座

写真展「OLD USUI 臼井・印旛沼の昭和30年代～40年代」

開催趣旨 臼井・印旛沼の自然や地区の成り立ちなどについて写真資料から当時の様子を振り返りながら、現在の街並みへの変化を個々に考察する。

開催期間 8月 4日間

会場 臼井公民館展示室 488人

学習目標 古い写真を見て、当時の町並みや自然環境と現在の町並みの比べることで地域の移り変わりについて改めて次世代への大切なものを引き継いでいくこと、記録することの大切さを学ぶ。

学習プログラム

回数	日時	学習内容	会場	指導者
1	8月 9:00～17:00	昭和30～40年代の記録写真から当時と現在を比較を通じて歴史文化の継承・記録の重要性について再発見する。	臼井公民館 展示室	

講座を終えて

誰もが予備知識なくとも分かりやすい写真により、古き良き地域の様子を学ぶことを意図した写真展である。来場者の関心も深いことから、今後も地域への関心と理解を深めていくきっかけとして更に画像資料等を提供につとめたい。

4 . 広報展示事業

広報事業

臼井公民館のおしらせ(公民館だより)配布

趣 旨	公民館事業などへの理解を深め積極的な参加を図るための情報提供。
配布方法	抽選会場及び公民館・市民音楽ホール内のパンフレットコーナー等に配置。
発行回数	1回(6月)
及び部数	500部
規 格 等	A4版 モノクロ1色両面印刷

展示室の貸出し

市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供している。グループの発表に使いやすい施設との評判をいただき、30前後の年間利用団体がある。

開室日・開室時間 月(第1・3・5)・火・木・日曜日 9時～17時
水・金・土曜日 9時～21時

休 室 日 第2・4月曜日、年末年始等

使用について 予約受付けは6ヶ月前から

貸出期間は1団体、火曜日から日曜日までの6日間を基本とする。

利用団体数 34団体

観覧者数 22,831人

使用料について 原則として無料。但し、個展・先生展・教室展示会等営利や売名行為的内容のあるものや、市外の方の使用については有料とする。

使用料 午前960円、午後1,280円、夜間1,260円

・22年度開催展示会一覧

番号	行 事 名	主 催 者(ジャンル)	期 日	入場者数/人
1	書を楽しむ会作品展	書を楽しむ会	4/1～4	93
2	ワールサークル水彩画展	ワールサークル	4/6～11	982
3	風・空 合同作品展	風・空	4/13～18	646
4	第4回順水墨画会展	順水墨画会	4/20～25	644
5	佐倉刻字愛好会作品展	佐倉刻字愛好会	4/27～5/2	447
6	第17回臼井ルネサンス会作品展	臼井ルネサンス会	5/11～16	1,485
7	こまくさの会展覧会	絵手紙こまくさの会	5/18～23	668
8	園芸展	佐倉阜月会	5/27～30	488
9	香椎会書展	江原台書道同好会	6/1～6	1,088
10	観光佐倉写真コンクール入賞作品展	商工観光課	6/7～12	374
11	墨縁会作品展	墨縁会	6/15～20	794
12	第19回杉の子水彩画展	杉の子	6/22～27	870
13	暁彩墨会展	暁彩墨会	6/29～7/4	1,009
14	秋桜作品展	折紙サークル 秋桜	7/20～25	963
15	平和を次の世に	広報課	7/29～31	296

16	佐倉チューリップまつり図画・作文コンクール入選作品	公園緑地課	8/24～30	260
17	しづ美術サークル小品展	しづ美術サークル	8/31～9/5	528
18	第10回絵画展	アビロン(AVIRON)	9/7～14	1,301
19	佐倉市高齢者クラブ連合会作品展	高齢者福祉課	9/14～17	390
20	春秋展	春秋会	9/21～26	1,110
21	サークルK水彩画展	サークルK	9/28～10/3	560
22	佐倉市民文化祭手芸の会	市民文化祭実行委員会	10/6～10	966
23	染三作品展	染三しらかし会	10/14～17	279
24	印旛沼白井八景木版画展	鈍刀会	10/26～31	400
25	佐倉市民文化祭華道展	市民文化祭実行委員会	11/5～7	595
26	彩流会水彩画展	彩流会	11/9～13	442
27	第4回吐夢展	吐夢の会	11/16～21	912
28	2010 グループ展	花よう美の朝	11/23～28	443
29	自然と親しむ集い	佐倉自然同好会	12/3～5	338
30	第28回まきな会作品展	まきな会	2/15～20	1,081
31	みさおの会作品展	みさおの会	2/22～27	642
32	しづ美術サークル作品展	しづ美術サークル	3/1～6	1,087
33	ワールサークル作品展	ワールサークル	震災により中止	0
34	白蝶会第25回油絵展	白蝶会	3/23～27	650
				22,831(合計)

* 入場者数は主催者届け出による

5 . 図 書 事 業

開室日・開室時間 火（第1火曜日を除く）～日曜日 9時～17時

休 室 日 月曜日・第1火曜日・年末年始・特別整理期間

貸 出 方 法 登録制で貸出券による。

1回につき1人10冊まで15日間貸出す。

蔵 書 数

- ・一般図書 26,794冊
- ・郷土資料 1,821冊
- （音楽関係図書を含む）
- ・その他 683冊
- ・児童図書 11,275冊
- ・楽 譜 4,149冊

蔵書冊数 44,722冊（平成23年3月末現在）

- ・雑 誌 25誌
- ・新 聞（朝刊） 8紙

月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数	4,439	4,432	4,394	4,556	4,598	4,311	4,494	4,236	3,867	3,584	4,134	4,379	51,424
貸出冊数	12,357	12,186	11,988	13,169	13,073	12,221	12,587	11,982	11,334	10,683	11,769	12,731	146,080
開館日数	25	25	25	26	25	25	26	24	22	19	23	25	290

白井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営をめざす。

6 . 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会(臼井子連)

臼井地区の単位子ども会の発展をねがい、関係機関団体との連携をはかりながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。

加盟団体数 15 団体

主な事業

- 4 / 17(金) 総会・安全会説明会
- 8 / 22(土) 臼井ふるさとにぎわい祭りに参加(模擬店出店・チャリティ寄付)
- 12 / 18(土) 中央交流フェスティバル(音楽ホール)に参加
- 3 / 28(月) 臼井子連子ども会員(小学6年生)バスハイキング
震災により中止

かたりべの会

昭和60年度の講座「民話を語る会」の受講生を中心に、昭和61年2月に発足。子どもにお話しを語ることを目的に、毎月1回、お話の練習として定例会を行っている。

定例会 第2水曜日 10時～12時 各人が覚えてきたお話を語り、後で感想を述べあうなどして、技術の向上を図る。月1回、会だよりを発行。

会 員 25人

活動記録 定例会 4 / 8・5 / 13・6 / 10・7 / 8・9 / 9・10 / 14
11 / 11・12 / 9・1 / 13・2 / 10・3 / 10

毎月第3月曜日に、文庫「小さな図書館」にて、おはなし会を開催。